

討議資料

佐渡市議会

# 政風会通信



令和7年3月 第5号

発行 政風会

発行責任者 山本 卓

連絡先 〒952-0110

佐渡市新穂80-1



**速報**

令和6年度

## 令和7年度予算可決！概要は…

### 令和7年度一般会計当初予算について

一般会計の予算規模 467.5億円

前年度比△12.5億円(△2.6%) 令和6年度 480億円

令和6年度  
補正予算(繰越分)

37億円

うち原油価格・物価高  
騰対策  
5.4億円

(1月補正と2月補正)

令和7年度  
当初予算

467.5億円

うち原油価格・物価高  
騰対策  
0.9億円

令和7年度  
一体的予算

504.5億円

うち原油価格・物価高  
騰対策  
6.3億円

★令和7年度予算は「15か月予算」として令和6年度補正予算と一体的に編成

原油価格・物価高騰から市民の暮らしを守る当面の対策や、「豊かで住み続けられる持続可能な島」の実現に向けて「安心して暮らし続ける島」と「人が賑わう元気な島」の二本の未来像に向けた施策に集中的に取り組む一方で、地域医療の提供体制やライフラインを維持しつつ持続可能な財政基盤を維持して行けるよう、民間の積極的な活用やデジタル化により業務の効率化と組織のスリム化を徹底的に進め、プライマリーバランスゼロを目指した行財政運営の変革に取り組む予算として編成。

引用：佐渡市令和7年度当初予算の概要

- 病院補助事業 323,000 千円
  - 公的病院運営費補助 203,000 千円
  - 厚生連病院緊急支援事業補助金 40,000 千円
  - 補助金増額(補正予算) 80,000 千円
  - 佐渡総合病院への運営費や派遣医師受入旅費補助。これまでの運営費補助に加え、緊急的な支援として予算を計上し、更に補正予算で増額対応。
- 原油価格・物価高騰対策事業 631,253 千円
  - 物価高騰支援給付金給付事業 213,000 千円
  - 生活応援券発行事業 254,994 千円他
  - 令和6年度補正予算と7年度予算を合わせて一体的に事業を実施。物価高騰支援給付金や生活応援券発行事業を実施。
- 滞在型観光促進事業 106,194 千円
  - 滞在型観光促進業務委託料 84,370 千円
  - 分散型ホテル支援事業補助金 11,948 千円他
  - 佐渡独自の資源を活かした体験型滞在プランの販売促進および、相川エリアで開業した分散型ホテルの機能強化と小木エリアでの展開に向けた計画策定の民間の取組を支援。

## 議員定数改定について、中間報告まとまる！

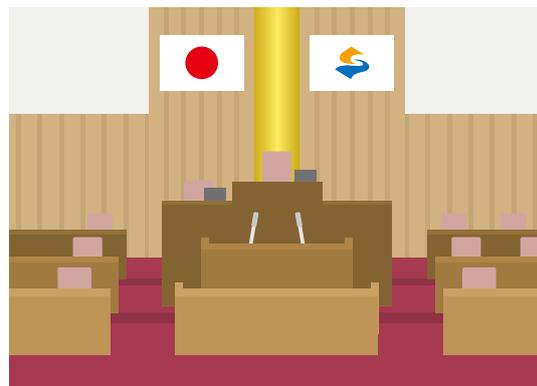
### ～議会基本条例検討特別委員会より～

我々政風会と公明党は令和4年12月定例会にて議員定数削減を發議しましたが、5対15の反対多数で否決となりました。

昨年4月の改選後、議会基本条例検討特別委員会において再度議論され、市民との意見交換会でご意見も伺いました。

しかしながら、議会内の意見は平行線が続いており、上記特別委員会では中間報告を行いました。会派別の意見は以下のとおりです。

- 定数減：政風会・新生クラブ・リベラル佐渡・公明党
- 現状維持：日本共産党市議団・佐渡の声・市民クラブ
- 定数増：社会民主党



# 政風会が考える 令和7年度の重点取組事項

現在、佐渡市は様々な課題を抱えています。  
 私たち政風会の5名は、所属各議員の政治信条を尊重しつつも、議会内最大  
 会派としての自覚を持って、それらの課題解決に向け日々努力してまいります。

- ◎佐渡医療圏の維持・確保
- ◎世界文化遺産を活用した島の活性化
- ◎島内、本土との交通ネットワークの整備、拡大
- ◎持続可能な開発目標SDGsの推進
- ◎市民の声を反映できる島の実現
- ◎議会基本条例の徹底と定着



向かって左から川原、室岡、坂下、山本、林

## 政風会メンバー紹介

氏名	山本 卓 やまもと たかし	坂下善英 さかした よしひで	室岡啓史 むろおか ひろし	林 純一 はやし じゅんいち	川原 茂 かわはら しげる
担務	会派長	顧問	構成員	幹事長	会計責任者
出身地	新穂	相川	両津	畑野	赤泊
期数	2	4	3	2	1
所属委員会等	産業建設	総務文教(委員長)	市民厚生	総務文教	産業建設
	議選監査	議会運営委員	副議長	議会基本条例検討特別委員	議会広報特別委員